

児童養護施設に支援品 名古屋キワニスクラブ

水谷会長(右)から贈呈品を受け取る岡田施設長



社会奉仕団体「名古屋キワニスクラブ」は9日、新型コロナウイルスの影響で外出自粛が続く子どもたちを励まそうと、児童養護施設「慈友学園」(名古屋市東区)に緊急支援品を贈った。

同団体は活字離れを防ぐために毎年、図書を贈る「キワニス文庫」の活動を続けている。今回は、同文庫の贈呈先となっている6施設で生活する子どもたちの要望に応じた物品(10万円相当)をプレゼントした。3〜18歳の約30人が暮らす慈友学園には、マスクやプラレール、学習や動画視聴用に使用するタブレット端末などが贈られた。9日にあった贈呈式で、同団体の水谷良亮会長(73)は、「楽しんでほしい、コロナに負けずに乗り切ってほしい」と述べた。岡田幸仁施設長(42)は「学習や余暇の時間に大切にしていきたい」と喜んでいった。

県内の児童養護施設 6カ所に遊具や玩具 名古屋キワニスクラブ

新型コロナウイルスの影響で不自由な生活を送る子どもたちに楽しんでもらうと、奉仕団体の名古屋キワニスクラブが県内の児童

水谷会長(右)から、おもちゃなどを受け取る岡田施設長(名古屋市東区の慈友学園)



養護施設6カ所に遊具や玩具などを寄贈。このうち慈友学園(名古屋市中区筒井一)で九日、贈呈式があった。

各施設の希望に応じて十万円相当の物品を選定。慈友学園には三歳から十八歳までの三十人が暮らしており、タブレット端末「iPad(アイパッド)」二台とゲームソフト、鉄道玩具などを贈った。

贈呈式で、学園の岡田幸仁施設長に手渡したクラブの水谷良亮会長は「外で自由に遊べないような状況が続いているが、少しでも楽しんでほしい」と話した。岡田施設長は「有効に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べた。

◇慈友学園以外の贈呈先
名古屋市のほり荘(瑞穂区)、宇宙(そら、一宮市)、あいさんテラス(津島市)、風の色(東浦町)、なかよしよし(安城市)

i Padやプラレール

児童養護施設へ寄贈

名古屋キワニスクラブ(水谷良亮会長)は9日、児童養護施設・慈友学園(名古屋市)など愛知県内の児童施設6カ所に、i Pad(アイパッド)やプラレールなど合計60万円相当を寄贈した。同日、慈友学園で贈呈式を行い、関係者ら約10人が出席した。

慈友学園など6カ所に



岡田施設長(左)に寄贈品を手渡す水谷会長

ロータリーライオンズ青年会議所 キワニス

名古屋キワニスクラブと6施設は、本の寄贈などで以前から交流があった。

新型コロナウィルスの感染拡大で学校が休校になるなど、子どもたちは施設から外になかなか出られなかった。

名古屋キワニスでは、外出自粛中も子どもたちが不自由なく過ごせるよう寄贈した。寄贈品は子どもたちの希望を反映し、各施設から要望があったものを選んだ。

慈友学園の岡田幸仁施設長は「子どもたちも寄贈していただいたi Padやおもちゃで遊ぶことをとても楽しみにしている。子どもたちが喜んでくれるように活用したい」と笑顔を見せた。

水谷会長は「コロナの影響で不足しているものがあると聞き、本の寄贈などで縁があった施設に支援させていた。子どもたちのために役立ててほしい」と話した。

NEWS&TOPICS

- ROTARY CLUB
- LIONS CLUB
- JUNIOR CHAMBER
- KIWANIS CLUB

【毎週水・金曜日に掲載】